

各関係機関長 様

熊本県病害虫防除所長

トビイロウンカの発生状況（技術情報第8号）について（送付）

トビイロウンカの発生量が平年より多いので、ほ場での発生には十分注意して下さい。

記

## 1. トビイロウンカの発生状況

- 1) 予察灯における7月の総誘殺数は、本渡市（天草農業研究所）では58頭（平年1.4頭）、合志町（生産環境研究所）では359頭（平年34.6頭）と平年より多い（表1）。
- 2) 阿蘇地域における払い落とし虫数では、ほ場により差があるものの密度の高いほ場が認められた。また、増殖率が高い短翅型成虫の割合は、37.5～75.0%であった（表2）。
- 3) 合志町（生産環境研究所）における無防除ほ場の払い落とし調査では、7月6半旬以降平年より多い（図1）。

## 2. 防除対策

- 1) ウンカ類に効果のある箱施薬剤を使用していないほ場、または早植水稻ではほ場密度が高い場合【要防除水準（8月中旬～8月下旬：1頭/1株、収穫30日前：3頭/1株）】には防除を行う。
- 2) 本種は株元に生息するため、薬剤が株元まで十分に付着するように薬剤散布を行う。
- 3) 収穫前使用日数等の使用基準を遵守して、農薬の安全使用に努める。

表1. 予察灯におけるトビイロウンカの誘殺数

月/半旬	本渡市		合志町	
	H17	平年値 (H12～H16)	H17	平年値 (H12～H16)
6/4	0	0.0	0	0.4
5	0	0.0	0	2.4
6	0	0.2	4	2.4
7/1	0	0.0	3	1.4
2	25	0.8	7	3.0
3	30	0.0	301	17.4
4	1	0.4	18	5.2
5	0	0.2	22	4.6
6	2	0.0	8	3.0
8/1	4	0.0	48	2.4

表2. トビロウンカの払い落とし虫数(25株当たり虫数)

調査年日	調査地点	生育ステージ	長翅型 成虫	短翅型 成虫	幼虫	合計	短翅率
H17 (8/9)	南阿蘇村下田	穂揃い期	3	6	13	22	66.7
	南阿蘇村下田	乳熟期	5	3	2	10	37.5
	南阿蘇村下田	穂ばらみ期	9	16	8	33	64.0
	阿蘇市阿蘇町内牧	乳熟期	0	0	0	0	-
	阿蘇市阿蘇町内牧	穂揃い期	0	0	2	2	-
	阿蘇市阿蘇町内牧	最高分けつ期	0	0	0	0	-
	阿蘇市一の宮中通	乳熟期	1	3	0	4	75.0
	阿蘇市一の宮中通	穂ばらみ期	0	0	1	1	-
	阿蘇市一の宮中通	穂ばらみ期	1	1	1	3	50.0
	H16 (8/18)	南阿蘇村下田	乳熟期	0	0	0	0
阿蘇市阿蘇町内牧		乳熟期	0	0	0	0	-
阿蘇市一の宮中通		乳熟期	0	0	0	0	-

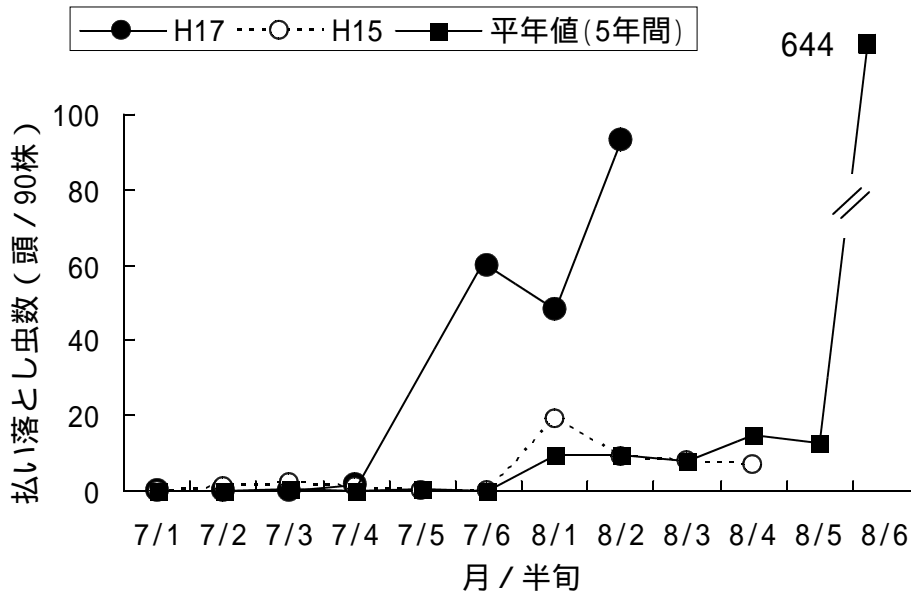


図1. 無防除普通期水稻におけるトビロウンカの払い落とし虫数(合志町・90株当たり虫数)